

市民の広場

食べるのが好きなので、表紙につられて市報を手にとりました。さっそく「春菊としらすのペペロンチーノ」と「春菊と大根のサラダ」を作りました。簡単だし自宅にある材料だったし、それに何よりも美味しかった！ たちからべ森の学校は知ってはいるけど、行ったことがありません。毎月替わりのランチらしいので、ぜひ訪れたいです。

（Souさん・50代・女性）

《さっそく作ってくださいったのご報告、ありがとうございます！ どれも本当に簡単で美味しいですよ。たか森カフェでは毎月、素敵な野菜ランチが出ているのでぜひチェックしてみてください！》
また、市報そおでも今月からレシピを紹介するコーナー「曾於市の旬を食べる」が始まりましたので、こちらもお見逃しなく！》

笑顔で食事している表紙の写真が、閉校になった財部北中学校の校舎にできた「たちからべ森の学校」のカフェだとわかり、びっくりしました。財部に住んでいて、まだ一回も「たちからべ森の学校」へ行っただことがありません。北校区にとっては、地域の活性化になっていると思います。私も友人を誘ってでかけますね。がんばってほしいです。

（TNさん・60代・女性）

《たか森カフェは、たちからべ森の学校が「もつと地域の方に来てもらえる場所にしたい」という思いから、開かれたそうです。ぜひ行ってみてくださいいね。》

春の食材をふんだんにつかったお料理の数々、美味しそうでした。私にも作れそうな簡単なものを、チャレンジしてみたいです。作れないときは食べに行きます（笑）
（抹茶ちーずさん・50代・女性）
《本当に簡単なので作ってみるのもいいのですが、食べに行くのもまた別の楽しみですよ（笑）。》

今月のプレゼント、楽しみにしている一人です。毎月読んでいて癒されます。

財部町には、学生時代バレーボールの練習試合で訪問したことを思い出しました。あれから数十年：カフェでおしゃべりできたら心が元気になり癒されるかなー友達を誘ったら、もつと楽しいかなーと夢が膨らむ午後のひとときです。

（りんごさん・60代・女性）

《ありがとうございます！ カフェでおしゃべり時間を忘れて楽しんでまいりますよ。今月のプレゼントは、毎月曾於市にある企業やお店から協力いただいています。ぜひ今後もお便りいただけたら嬉しいです。》

編集後記を読むのが楽しみです。県広報コンクールで、広報紙部門・広報一枚写真部門・ウェブサイトで私たちが市民のために、わかりやすい紙面にしてくださったことが認められた入賞ですね。市民にとっても、大きな喜びです。今後もしっかりお願いします。

（KIさん・60代・女性）

《ありがとうございます！ 市報では、編集後記にだけ載せていたのに、気づいていただけ嬉しかったです。市民の皆さんあつての広報紙です。市民の皆さんあつての広報紙です。読んでいただければ、頑張っています。その結果、次は特選をとれるように！》

市民の皆さんの声を募集しています！

面白かった記事など広報紙の感想、これから取り上げてほしいこと、身の回りで起きた楽しかったできごとなど、お寄せください。

P35 のハガキを送りいただくか、余った年賀状での郵送、本庁・支所への持ち込みなどでもOKです。

※お便りはWEBサイトからでも受付可能！



曾於市役所ホームページのメールフォームよりお送りいただけます。

今月のプレゼント
4月号

応募締切 4月17日必着



農土家市

6名様

「曾於市相愛」五合 ※白麹と黒麹どちらか
※農土家市に直接取りに行ける方に限ります

道の駅おおすみ弥五郎伝説の里「農土家市」に出荷をしている芋を使って作られた芋焼酎「曾於市相愛」。この春できたばかりの新作ながら、飲んだ人からは「美味しい」と早くも評判です。そんなできたての焼酎を6名様にプレゼント。農土家市の美味しいお惣菜と一緒にダレヤメでもいいかもしれません。

※写真は一升瓶ですが、実際は五合になります。

お便りをいただいた方の中から抽選でプレゼントいたします。希望される方は、必要事項をすべてご記入の上、お送りください。当選者の発表はお送りする当選の通知をもって代えさせていただきます。